

日本漢方協会通信

2021年8月

漢方薬局製剤実習講座が2年ぶりに開催されました

～2021年7月18日(日) 於 東京薬科大学・八王子キャンパス～

■ オリエンテーションと感染対策 …参加人数を抑え(54名)、広い会場で対策の上、開催しました。



ご挨拶：今井名誉会長

挨拶・講話・オリエンテーションは独立スペースから配信を併用。



各班の人数制限

1班を4名とし、これまでの倍に相当する18班集体としました。



会場風景

壁面は大型モニター完備で、離れていてもスムーズに情報伝達。

■ 【茶剤】 当帰芍薬散料 …当帰・芍薬・茯苓・沢瀉・川芎・白朮の6味を配剤します。



原料生薬の検査

外観・匂いを確認。変色した生薬や異物があれば除去します。



秤取

製造計画書と同様の順番で、生薬を重ねないように置きます。



煎じてみます

偶数班は和紙袋ごと、奇数班は袋から出して煎じ、状態を比較。

■ 【散剤】 当帰芍薬散 …「散剤」が本来の剤形。日本薬局方規格の生薬末から製剤しました。



秤取・混和・篩過

篩過はヘラを用います。5回繰り返し、生薬末を均一に混和します。



分包・封入

今回は分包機を用いず、手作業での分包を実習・体験しました。



重量偏差試験

平均値と各包の重量差が10%以内であれば合格です。